

研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

所属	心理こども学科	職名	准教授	氏名	渋谷 美智	大学院における研究指導担当資格の有無	(無)
I 教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1	教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
	1) 視聴覚教材の活用	2018年4月～ 現在	乳幼児の成長発達の様子、保育所における保育の様子など、講義だけでは分かりにくいところを補うために、DVD視聴をして、理解・関心を深めるようにしている。				
	2) 授業内容の工夫	2018年4月～ 現在	保育の内容「環境」の授業などでは、学内や学外の自然の中に出かけて行って、実際に自然に触れる機会を設けたり、施設訪問をしたりして実際体験をすることや、その他の授業でもグループワーク、発表、ロールプレイなどを行うなど、実際に身体を動かし、講義を聞くだけではなく、楽しく理解しやすい授業をするようにしている。				
	3) 保育所での見学・観察の機会を導入	2018年4月～ 現在	大学近くの保育所で、実際の保育の様子を見学して、子どもたちの年齢毎の成長発達の様子を理解できるようにし、また保育士の保育を見て、子どもたちへの援助や配慮の仕方を学ぶようにしている。				
	4) ボランティアなど保育体験の紹介	2018年4月～ 現在	保育実習とは違った形での、現場での経験を増やすために保育所において、ボランティアなどにいかせてもらい、保育現場での経験を積めるようにしている。				
2	作成した教科書、教材、参考書	2022年4月 2022年3月	実習に役立つ保育指導 (あそび) 《改訂版》 室内編、戸外編、制作編 実習の手引き (保育所 I、II、施設) 改訂版				
3	教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2018～2019年 2018年11.9 2020年9/4, 11	毎年4月に、神戸市新規採用保育士研修「保育実技」の講義を行う。 神戸市保育士会研修「生活発表会の取り組みについて」の講義を行う。 神戸市社会福祉協議会児童館職員研修「親子の愛着関係と親子の遊び紹介」の講義				
4	その他教育活動上特記すべき事項						
	1) 子育て支援と地域社会への興味関心を深める機会の導入	2018年～ 2018～2019年 2018～2019年 2018～2019年 2018年～2019年	大学子育て支援事業「母と子のふれあい広場」(令和元年度より『海星子育てひろば』に名称変更) 6回開催の計画実践。 「灘区ふれあい秋まつり」のブース参加。計画実践。 「灘区子育てフェスタ」のブース参加。計画実践。 神戸市公立保育所が行う一時保育の様子を見学し、講義を聞いて実際体験する。 地域、保育所などが行っている子育て支援の取り組みを見学。				

	2019年8.7	灘区子育て支援センタープラザ灘 子育て支援事業「赤ちゃんひろば」に学生と参加。学生指導。
	2022年8月	灘区子育て支援係が行う子育て支援事業「なかよしひろば」(0歳児の親子対象)全3回に、学生とともに参加。学生指導。
2) 兵庫県立芦屋高等学校出張授業	2018～2019年	兵庫県立芦屋高校3年生「子どもの発達と保育」特別授業を行う。
3) 芦屋学園高等学校出張授業	2022年11.7	芦屋学園高等学校1年生に対して、「子どもの発達と保育」特別授業を行う

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月(西暦で可)	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
人的環境としての保育者の役割を考える ～めざす保育者像に向けての学生の学修の在り方～	共著	2021年10月	神戸海星女子学院大学 研究教育紀要	神戸海星女子学院大学心理こども学科講師 成木智子	

III 学会等および社会における主な活動

全国保育士養成協議会	2018年～ 全国保育士養成セミナー参加
全国保育士養成協議会近畿ブロック	2018年～ 保育士養成協議会近畿大会参加
保育教諭養成課程研究会	2018年6月4日 保育教諭養成課程研究会第4回研究大会参加。
全国保育士養成研究所	2018年6月24日 全国保育士養成研究所第1回研修会参加。